



高度理系教員養成プログラム第7期生募集の御案内

《 平成 29 年 4 月受講開始 》

大阪教育大学では、わが国の科学技術の充実・発展のため、初等・中等教育段階における理数教育の質の向上を目的とし、主に高等学校の正規教員として活躍いただける人材を養成する上記プログラムを実施しています。

このプログラムは、大阪教育大学と包括協定を締結している大阪府教育委員会並びに大阪大学との連携協力により実現したもので、前述の目的に加え、高い研究能力を有する有為な人材が社会のより多くの分野で活躍できるキャリアパスの拡大をも意図しています。

意欲と関心のある方の積極的な応募をお待ちしております。

【応募資格】

本プログラムに御応募いただけるのは、次の3点をすべて満たす方です。

- ① 理系分野で大阪大学が授与した博士学位取得者又は博士後期課程に在籍する学位取得予定者
なお、次年度に博士後期課程に進学予定であれば、博士前期課程に在籍する方も応募できます。
- ② 2年以内に教育職員免許法による教学又は理科の教員免許状取得が可能な方
(本プログラムを通じて大阪教育大学で取得できる単位の上限は、1年につき20単位です。)
- ③ 学校教育の充実と次代を担う青少年の育成に熱意のある方

【推薦と選考】

応募者の中から大阪大学大学院理学研究科長の推薦（5人以内）があった方を対象に大阪教育大学が選考します。

なお、本プログラムは京都大学・大阪大学及び奈良先端科学技術大学院大学を対象に実施しており、大阪教育大学の受け入れは、3大学を合わせて、概ね5人を目安にしています。

【プログラムの概要】

主に高等学校の正規教員として必要な実践的指導力を培うため、2年間、大阪教育大学、同附属学校、大阪府公立学校などで学習を積み、教員採用試験合格を経て正規教員として活躍する人材を育成します。また、教育職員免許法の規定に不足する単位の修得を希望する方は、大阪教育大学の科目等履修生として必要単位を修得することができます。

なお、本プログラム修了者（見込みを含む。）は、大阪府公立学校教員採用選考テスト（第1次選考 筆答テスト 150点（満点 150点））において、10点の加点があります。

【プログラムの特徴】

本プログラムでは、教員免許状取得に必要な科目の単位修得のみを目的とするのではなく、教職者としての実践的指導力の育成に重点を置いています。具体的には、教育の今日的課題、学校・学級経営、生徒指導、教科指導など教職に必要な基礎知識とともに、学校の現状や教員の職務内容等に関する理解力及び指導力を経験的に獲得していただくことをねらいとしています。そのため、大学が関与する学校インターンシップのほか教育委員会や学校が行う学校サポート事業などへの積極的な参加を通じ、多くの実践経験を積んでいただくことを期待しています。

なお、円滑な学びを支援するため、受講生ごとに大阪教育大学教授陣を指導教員として配置し、そのアドバイスを参考に各自の現状と目標に応じたカリキュラムを設計していただきます。

【特典】

本プログラムは、大阪大学と大阪教育大学との協定により実施されるものであることから、受講料のほか入学検定料、

入学料及び授業料は徴収しません。ただし、交通費、教材費等の実費のほか、学習中の万一の事故等への対応として財団法人日本国際教育支援協会による「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」への加入（任意）をお勧めしますが、これらの経費は自己負担となります。

また、大阪教育大学職員宿舎（大阪府八尾市山本町）への入居を希望される方には、空室状況に応じ、職員と同額の宿舍費で貸与します。

【教育職員免許状の授与申請】

本プログラムを通じて、教員免許状の所要資格取得をお考えの場合は、受講申込みに当たり、御自身の責任において、申請を予定する教育委員会に不足する科目と単位数を予め御確認ください。

免許状の申請は、免許状取得に必要な科目の単位を修得した大学で発行する学力に関する証明書、卒業証明書等を添えて、御自身で都道府県教育委員会に申請していただくこととなりますが、その際、大阪教育大学で修得した科目の学力に関する証明書は、御本人からの請求により大阪教育大学が無料で発行します。

【入学・修了の時期等】

本プログラムの参加を検討されるに当たっては、着手されている研究の進捗状況や教職を志す熱意はもとより、学校現場での実践的学習に要する時間、教員免許状取得に必要な授業聴講等に加え、次の事項を参考としてください。

なお、プログラム開始後、何らかの事情により受講を取り止めることとなる場合は、大阪教育大学の指導教員を通じて、その旨を速やかに大阪教育大学にお申し出ください。

- ・ 入学時期は4月、修了時期は3月、プログラム受講は2年間をそれぞれ原則としています。
- ・ 特別な事情がある場合は、10月入学を認めることもあります。
- ・ 単年度に登録できる正規授業の単位数の上限は20単位です。
- ・ 教育実習参加要件として、教育実習参加の前年度に、教科教育法を含め14単位以上の教職科目及び16単位以上の専門教育科目の単位修得が必要となります。
- ・ 教員採用試験は、例年、7月から第1次試験が始まり10月に最終結果が発表されます。（受験をお考えの教育委員会のスケジュールは御自身で確認してください。）なお、教員採用試験は、通常、翌年4月からの採用を想定して行われ、採用時には教員免許状取得済が必須ですが、教員免許状取得見込みで受験可能です。

【プログラム受講開始までの主な流れ】

9月	応募締切 [10/14 (金)] ↓ 大阪大学大学院理学研究科長が5人以内を大阪教育大学長に推薦 教員免許状関連単位の修得状況、研究活動や経済的見通し、将来の教職者としての意欲などを総合的に勘案
11月	↓ 大阪教育大学において面接選考を実施 教職者としての基本的資質・意欲を中心に選考を行うとともにプログラム開始後の学習環境を確認
12月	↓ 大阪教育大学長から大阪大学大学院理学研究科長に選考結果を報告 ↓ 大阪大学大学院理学研究科から面接受検者に選考結果を連絡 大阪教育大学から合格者にプログラム受講の意思を確認
2月	↓ 大阪教育大学指導教員等と相談の上、学部正規授業の聴講科目を検討
4月	↓ プログラム開始

【参加申込】

添付の「大阪教育大学高度理系教員養成プログラム参加申込書」のフォームを下記アドレスからダウンロードして必要事項を記載し、大阪大学大学院理学研究科を通じてお申し込みください。

必要書類は、次のとおりです。

《全員提出が必要なもの》

- ・参加申込書
- ・『私が高校生に伝えたいサイエンス』をテーマにA4（文字9point/文字数45/行数50）1枚以内であなたの考えをまとめたペーパー（氏名と現在の専門分野を記入すること）

《教員免許を未取得の方》

- ・学力に関する証明書
 - ・教育委員会又は大阪大学大学院理学研究科において、教育免許申請に不足する科目と単位数を確認した際に発行される書類1枚
- ※教育委員会又は大阪大学大学院理学研究科に依頼してください。

《教員免許を取得済みの方》

- ・教員免許状の写し1枚

**初等・中等教育を担う学校教員は
同僚・保護者・地域とともに人を育てる 魅力と責任のある職業です。**

《 お問い合わせ窓口 》

大阪大学に関すること：大阪大学大学院理学研究科大学院係（〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-1）
TEL: 06-6850-5289 E-mail: ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp

プログラム全般に関すること：大阪教育大学教務課（〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1）
TEL: 072-978-3297 E-mail: daigakuin@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

参加申込書のダウンロードはこちらから→ <http://osaka-kyoiku.ac.jp/faculty/kyomu/astep/>

(1)教職関連科目(教養学科)
 教職専門科目(教科教育法を除く。)開講基準

教育職員免許法施行規則				本学の開講科目及び単位		
省令科目	単位	免許状の種類		開講科目	単位	
		中学校一種	高等学校一種			
第二欄	教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。) 進路選択に資する各種の機会の提供等	2	2	教職入門	2
第三欄	教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	6	6	教育総論 発達と教育の心理学 ※教育組織論 学校の役割と経営	2 2 2
第四欄	教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) 道徳の指導法 各教科の指導法	12	6	教育実践の研究Ⅰ 教育実践の研究Ⅱ 学習指導の心理学 道徳教育の研究 中等教科教育法	2 2 2 2 4
	生徒指導・教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法 進路指導の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	4	4	生徒指導論 生徒指導の心理学	2 2
第五欄		教育実習	5	3	教育実習	5
第六欄		教職実践演習	2	2	教職実践演習(教諭)	2
			2	2	学校安全	2

備考

- ① 中等教科教育法は、取得しようとする免許教科の教育法Ⅰ及びⅡの4単位を履修すること。
- ② ※印は、いずれか1科目を必修とする。
- ③ 高等学校教諭一種免許状のみを取得する場合は、教育実践の研究Ⅱ、学習指導の心理学及び道徳教育の研究を除いて履修すること。中学校教諭一種免許状を取得する場合に履修すること。
- ④ 高等学校教諭一種免許状のみを取得する場合の教育実習の単位は、3単位とする。
- ⑤ 教育実習の単位数には事前事後指導1単位が含まれている。教育実習評価と総合して成績判定を行う。事前事後指導実施要項については別途指示する。
 - ア 教育実習参加要件
 - (ア) 免許状取得に必要な教職科目のうち教科教育法(教育法Ⅰ、Ⅱに限る。)を含め14単位以上を修得していなければならない。また、取得しようとする免許教科の「免許状取得のための必修」科目を16単位以上修得していなければならない。
 - (イ) (ア)に規定する修得していなければならないとされる単位は、実習参加前年度までに修得していなければならない。
 - (ウ) 教育実習に参加するには事前指導(オリエンテーション)を受けていなければならない。事前指導(オリエンテーション)は教育実習の単位の一部であり、無断欠席をした場合は教育実習に参加できない。
 - イ 教育実習実施要項、実習校等の詳細については別途指示する。
- ⑥ 教職実践演習(教諭)の履修要件は次のとおりとする。
 - ア 教育実習を終了又は当該年度内に終了見込みであること。
 - イ アの要件を満たしている場合であっても、教育実習が不合格となった場合には、教職実践演習(教諭)は評価対象とならない。

(2) 教育実習・学校インターンシップ

教育実習や学校インターンシップは、本学附属学校のほか、先進的な理科教育実践校として Super Science High School の指定を受けた学校(本学附属学校では、附属高等学校天王寺校舎が指定を受けています)や、一般の公立高校において実施します。教育実習が一定のカリキュラムに沿って教員免許に必要な単位を修得するのに対し、単位化しない学校インターンシップは、受講者の学習意図と学校側ニーズのマッチングを図りながら、多種・多様な学校現場の場面で、比較的自由的な学びを獲得できるという点で大きな意義があり、多様な個性を持つ生徒への理解

力・教育指導力などを培うという点で重視しています。

(3) 住居支援の概要

プログラム参加者が住居の支援を希望される場合、大阪教育大学職員宿舎の空室状況に応じ、プログラム受講期間に限り、本学職員と同条件で貸与します。貸与する職員宿舎の概況は次のとおりです。

所在地：〒581-0013 大阪府八尾市山本町南7-9 近鉄大阪線「高安」駅から徒歩8分

専用面積，間取り等	宿舎料等（月額）
63.36㎡（3LDK） 和室（6畳・6畳・4.5畳） 台所，風呂・トイレ・バルコニー S50年建築：鉄筋コンクリート造	宿舎料：17,640円 駐車料：4,375円 （空きスペースがあれば貸与可能） ※ 上記のほか、自治会費1,000円が掛かります。 退去時には現状復旧に要する修繕，清掃等の実費が必要な場合があります。

注：宿舎料等は変更される場合があります。また、入居条件等の詳細は、別途、入居希望者にお知らせします。

大阪教育大学高度理系教員養成プログラム参加申込書

平成 年 月 日記入

氏名 (フリガナ)	()	生年月日	(西暦) 年 月 日生		
取得学位	博士「 」(大学)				
学歴	高等学校	高等学校 卒業			
	学 部	大学 学部 卒業			
	博士前期 (博士後期と同一の場合は 記入不要)	大学大学院	研究科	在 学 中 専攻 修 了	
	博士後期	大阪大学大学院	研究科	修 了 単位修得退学 専攻 退 学 在 学 中 (Dr. 年)	
現住所			連絡先 電話番号		
E-mail					
大阪教育大学入学に伴う転居の予定				有 ・ 無	
希望する 校種・担当分野	校種	中学校 ・ 高等学校 ・ 中等教育学校			
	分野	高等学校の 物 理 ・ 化 学 ・ 生 物 ・ 地 学 ・ 数 学			
取得済免許	高校：		中学：		
取得希望免許	高校	理科（一種・専修）	数学（一種・専修）	不足単位数	単位
	中学	理科（一種・専修）	数学（一種・専修）	不足単位数	単位
大阪教育大学への要望事項があれば記載してください。				写真貼付欄 3ヶ月以内撮影の 上半身・正面・脱帽 タテ4cm×ヨコ3cm	
※大阪教育大学使用欄（この欄には記入しないでください。）					

- (注) 1. 『私が高校生に伝えたいサイエンス』をテーマにA4で1枚以内にまとめたペーパー、学力に関する証明書(教員免許取得者は不要)、教育免許申請に不足する科目と単位数の確認書類(教員免許取得者は不要)及び教員免許状の写し(教員免許取得者のみ)を、この申込書に添付してください。
2. ご記入いただいた内容は、本プログラム参加申込みのために利用し、目的を超えて利用することは一切ありません。